

「調布PARCO芸術祭」今年も開催決定！ キービジュアルと第一弾参加アーティスト発表

2年目の開催 今年のテーマは“生活と芸術のあわい”

調布PARCO(東京都調布市小島町1-38-1)は、2026年10月9日(金)～11月3日(火・祝)の期間、調布PARCO芸術祭を開催いたします。



地域における新たな文化的対話の創出を目指すプラットフォームとして昨年始動した「調布PARCO芸術祭」。本年は第2回目の開催となります。

2026年のテーマは
「生活と芸術のあわい」。

私たちの日常には、名前のつけられていない創造や表現があふれています。誰かの手仕事、ふとした会話、いつもの買い物や散歩のひととき—そうした何気ない営みと芸術との間に広がる、無数の可能性を、アーティストやクリエイターとともに見つめ直します。

昨年に引き続き、小中学生を対象とした体験型プログラムも実施いたします。子どもから大人まで、一歩踏み出して表現の楽しさに出会う機会をお届けします。

あなたにとって調布とは？

■開催概要・クレジット

調布PARCO芸術祭2026

会期 | 2026年10月9日(金)～11月3日(火・祝)

プレイベント | 2026年8月9日(日)ほか

会場 | 調布PARCO館内各所

主催 | 調布PARCO

企画 | 調布PARCO、一般社団法人ドリフターズ・インターナショナル

プロデューサー | 金森香 (一般社団法人ドリフターズ・インターナショナル)

宣伝デザイン | 平野篤史 (AFFORDANCE inc.)

事務局 |

金森香・小沼慶太郎・山本さくら (一般社団法人ドリフターズ・インターナショナル) 向井寛 (株式会社TASKO) 後藤工 (株式会社VEHICLE)

企画協力 | JAZZ ART せんがわ、はたらく劇場探検隊

中学～高校～20代と、調布エリアに入り浸った、私にとっての青春の町。部活も友達も恋も、思い出が詰まっています！(金森)

定家の歌が響き、つげ先生が歩き、カニ山の上に星が輝く調布の芸術祭だからこそ、ふとしたときめきに出会える。かつて駅前のタコ滑り台で遊んだ私も、記憶のどこかでこんな芸術祭を待ち望んでいたのかも...(小沼)

幼少期から育ってきた深大寺のゆったりした空気が大好きです。調布には、暮らしの中に自然や文化が溶け込んでいる心地よさがあります(後藤)

大映スタジオに泊まりがけで撮影をした時は駅前のホテルに連日滞在しました(平野)

[1]第一弾 参加アーティスト発表



ひがしちか
生活芸術家
日傘作家

#生活芸術

1981年長崎県生まれ。画業を軸に垣根なく幅広く絵を描いている。住まいとアトリエを標高1180Mのハケ岳の山麓に構える。生活芸術という言葉の起点に様々な活動、作品を展開している。また、手描きやオリジナルプリントを活かした傘屋「コシラエル(Coci la elle)」としての顔も持つ。

20年以上温め続けていた絵本の世界、そしてそこから生まれる豊かな生活の時間や創作をご紹介します。

#生活圏から写真表現を探り出す

TOKYO
PHOTOGRAPHIC
RESEARCH

TOKYO
PHOTOGRAPHIC
RESEARCH

写真家
コレクティブ

写真表現をベースとしたリサーチ・制作・対話を通じて、都市や社会を読み解くアーティスト・コレクティブ。都市の多角的なリサーチや現代写真の実践的な探究を通じて、未だ見ぬ都市と社会と人々の姿を可視化し、見出されたヴィジョンを未来へ受け継ぐことを目的とする。

「街の色を探す」というテーマで作家からも創作しながら、親子で参加できるワークショップも計画中！



平野篤士
アートディレクター
アーティスト
多摩美術大学准教授

#学びのデザイン

デザインをするスタジオであり、ラボであり、学びの場であり、交流の場として、デザインスタジオAFFORDANCE inc.を運営し、代表を務める。建築家や空間デザイナーと協働したサイン計画を通して市民の生活に接続するデザインを手がけることも多い。スタジオでは定期的に子どもとのワークショップを開催している。

子どもたちとつくる調布PARCOのお店やさんの広告が、芸術祭の期間は館内を飾るでしょう！

JAZZ
ART+
SENGAWA
2026



即興音楽フェス
+ 廃品打楽器奏者

#街路に音楽を、廃品を楽器に！

調布市せんがわ劇場を拠点に即興音楽のフェスティバルとして2008年から継続開催されてきた「JAZZ ART せんがわ」今回はプロデューサーの巻上公一らJAZZ ARTを代表する音楽家と長峰麻貴(舞台美術家)、そして特別ゲスト山口とも(日本廃品打楽器協会会長 打楽器奏者)を迎えたメンバーで野外パフォーマンスを行う。

廃品を使ったワークショップで子どもたちも参加できる音楽パレードを実施できないかな？！

[2]プレワークショップ

夏休みのプレワークショップ
はたらくパルコ広告制作室

募集集中

かいざ

おひろめ

8/9(日)
10:00~17:00

調布PARCO芸術祭

「はたらくパルコ広告制作室」

夏休み期間中のお仕事体験で芸術祭の展示作品を作ろう！

調布PARCOにある様々なお店の広告制作を体験できる1日のワークショップを夏休みに開催します。講師を務めるのは、業界の第一線で活躍するクリエイティブ・ディレクター、コピーライター、フォトグラファーの皆さんです。出来上がった作品は、「調布 PARCO芸術祭2026」期間中に館内各所に掲示されます。

日時: 8月9日(日)10:00~17:00(ランチ休憩あり)

推奨年齢: 小学校三年生~中学校三年

定員: 30名(チームで制作を行います)

お申込み: <https://chofu.parco.jp/event/detail/?id=37646>

参加店舗: ゴフ(メガネ・サングラス)、マーノ・クレアル(生地・手芸材料)、ローズマリー(化粧品)、銀座山野楽器・DVD・楽器・楽譜)、パルコブックセンター(書籍)、魚耕(鮮魚) 州屋(青果)

講師: 平野篤史(AFFORDANCE inc. | クリエイティブディレクター) 岡友紀(AFFORDANCE inc. | デザイナー)、関矢士門(Shimon | フォトグラファー) 兼田美穂(コピーライター | 株式会社そこそこ社) 他

※企画内容は予告なく変更となる場合がございます。